



東北大学

平成28年1月29日

報道機関 各位

東北大学大学院教育学研究科

シンポジウム「東日本大震災で親を亡くした子どもたちへの支援」開催案内 ～それぞれの専門性を活かして～

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“Sチル”では、このたび第7回シンポジウム「東日本大震災で親を亡くした子どもたちへの支援」～それぞれの専門性を活かして～について下記のとおり開催いたします。

東日本大震災から今日までの4年10ヶ月の間、震災で親を亡くされた子どもたちやその保護者の支援に携わっていた方々の報告をもとに、今後の展望等について議論を行う予定です。

つきましては市民の皆様幅広く周知していただくとともに、当日はご取材の上、紙面、番組等でご紹介くださいますようお願いいたします。

記

1. 日時及び場所

日時 平成28年2月28日（日）13時30分～16時（受付開始13時）

場所 東北大学文科系総合研究棟11階大会議室（仙台市青葉区川内）（別紙参照）

2. 主催

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“Sチル”

3. シンポジスト

学習支援の領域から 畠山 明 氏（株式会社セレクトィー 代表取締役）

歯科の領域から 伊藤 智恵 氏（伊藤矯正歯科クリニック院長）

法律の領域から 花島 伸行 氏（弁護士法人青葉法律事務所 弁護士）

4. 概要

東日本大震災から今日までの4年10ヶ月の間、震災で親を亡くされた子どもたちやその保護者の支援に携わっていた方々の報告をもとに、今後の展望について議論をいたします。

5. 対象者

テーマに関心のある方はどなたでも（定員100名になり次第締め切り）

6. 参加、取材申込方法

震災子ども支援室までFAX（022-795-3263）かメール（s.children@sed.tohoku.ac.jp）で御連絡下さい。参加無料です。

7. お問い合わせ先

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“Sチル”

TEL&FAX：022-795-3263

URL：<http://www.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/>

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“S-チル”第7回シンポジウム

“東日本大震災で親を亡くした子どもたちへの支援”

～それぞれの専門性を活かして～

東日本大震災から今日までの4年10ヶ月の間、震災で親を亡くされた子ども達やその保護者の支援に携わっていた方々の報告をもとに、今後の展望について議論をいたします。

・ 報告 1 学習支援の領域から

「創業20年の学習塾の経営資源を活かした震災遺児の無料学習支援事業」

株式会社セレクトィー 代表取締役 畠山 明氏

・ 報告 2 歯科の領域から

「矯正歯科専門医は震災で親を亡くした子どもたちにどんな支援ができるのか」

～日本臨床矯正歯科医会事業と個人フロボノとで支え続ける口腔成育～

伊藤矯正歯科クリニック院長 伊藤 智恵氏

・ 報告 3 法律の領域から

「震災で親権者を失った子どもたちに《未成年後見人》として関わっている

「弁護士」からの報告」

弁護士法人青葉法律事務所 弁護士 花島 伸行氏

・ フロアーとのディスカッション

- ・ 日 時 2016年2月28日(日) 13:30～16:00
- ・ 会 場 東北大学文科系総合研究棟 11階大会議室
- ・ 参加者 テーマに関心のある方はどなたでも
- ・ 参加費 無 料
- ・ 定 員 100名(定員になり次第締め切り)
- ・ 申込方法 電話・FAX・E-mailでお申し込みください

- ・ 問合せ先：東北大学大学院教育学研究科
震災子ども支援室 “S-チル”

Tel&Fax 022-795-3263

E-mail : s.children@sed.tohoku.ac



参加申込書

【メールアドレス】 s.children@sed.tohoku.ac.jp / 【Fax でお申し込みの場合】 022-795-3263

フリガナ		男・女	ご所属先(職場,学生等)
お名前			
フリガナ		男・女	ご所属先(職場,学生等)
お名前			
住所	〒		
ご連絡先	TEL		
	Fax		
備考			

仙台駅からの広域地図



川内南キャンパス 詳細地図



◆会場までのアクセス方法

- ・ 自家用車でお越しの際は、大学敷地内の駐車場をご利用ください（左記地図の、青枠斜線内のエリア）
- ・ 公共交通機関は、仙台市営地下鉄「東西線」が便利です
 ☞ 「国際センター駅」下車・「西1口」から徒歩10分
 ☞ 駅から会場の南キャンパスエリアまでは坂道で、少々歩きますので、お時間には余裕をもってお越しください